みんなの広場

PATIOとは「中庭」という意味。
町民の皆さんが集い、
自由に意見を語り合う広場です。

ひとこと

輝かしい二十歳の皆さん

PN・みっちゃん

表紙の写真がとても良かったです。女性の人はもちろんのことおきれいですし、着物の花にも目がひかれます。

PN・ついんず

二十歳の皆さんの将来の夢を見て、将来目指していることがあって素晴らしいと思いました。皆さんの夢がかないますように。

山田博信さん(前原・4区)

二十歳のつどいのページを読んで、ちょうど20年前が自分たちの成人式だったので、当時のことを思い出しました。

がん検診を受けませんか?

吉田喜代子さん(寺中・26区)

毎年町の健康診断を受けていますが、ただ漠然と受けていました。がん検診のページを読んで、がん検診が必要なわけなど深く知ることができました。自分のため、そして、大切な人のために……。受けよう、がん検診ですね。

広報おうらは町民目線で

長谷川智子さん(十三坊塚・6区)

町民に寄り添った興味ある内容で、写真も豊富に掲載されていて楽しいです。『参加してみたいな』と思わせてくれる企画も多いです。

県広報コンクール入選

PN・邑楽ロマン

県のコンクールで広報おうらが入選したことは町民として、とても誇らしい気持ちになりました。これからも地域に寄り添った見ごたえのある広報紙を楽しみにしています。

当選おめでとう!

ORA TOWN No.700 Memorial
広報おうら700号記念
フォトフレーム当選者発表

蓼沼真衣香さん(十三坊塚・6区)
高橋茂光さん(鵜下・13区)
廣越恭子さん(新中野・33区)

※フォトフレームの発送は3月中に行います。

まちかど情報板

○募集

イフタールディナー

オリーブコミュニティセンターでは、食事を楽しみながらイスラム教の文化などを体験する食事会を開催します。

▼**期日** 3月16日㈰
▼**時間** 午後5時(4時30分開場)
▼**会場** オリーブコミュニティセンター(赤堀2275-2)
▼**内容** イスラム教のラマダーン(断食など)を学びながら、文化などを体験する食事会
▼**費用** 無料
▼**問合先** オリーブコミュニティセンター代表(滿永)☎090-7828-4539

外国人のための日本語教室

邑楽町日本語教室では、日常生活に必要な日本語の習得を望む外国人向けに日本語教室を行っています。

▼**日時** 毎週火曜日午後7時～9時、毎週日曜日午前10時～正午
▼**会場** 中央公民館2階会議室
▼**内容** 日本語のレベルに応じた読み書きの個別指導と個人、集団での日常会話指導
▼**費用** 無料
▼**問合先** 中央公民館☎88-1177

AWESOMEFES2025

▼**期日** 4月20日㈰
▼**時間** 午前10時～午後4時
▼**会場** おうら中央多目的広場
▼**内容** ハンドメイドマルシェ・キッチンカー出店、はたらく車の乗車など
▼**問合先** 地域活性プロジェクトMAYK代表(田村)☎070-1250-0921

○多々良沼公園イベント

野菜即売会

▼**期日** 3月16日㈰
▼**時間** 午前9時30分～午後0時30分
▼**会場** 松沼南駐車場入口広場
▼**内容** 野菜や赤飯、まんじゅうなどの販売
▼**問合先** 多々良沼公園管理事務所☎56-9978

おうらの森主催講座

講座	第1回森林楽習講座	第1回緑化講座
日時	4月9日㈬ 午前9時30分～正午	4月24日㈭ 午前10時～正午
場所	おうらの森	おうらの森
テーマ	春の平地林と多々良沼周辺の自然観察	覚えておきたい初夏に行う庭木の整姿剪定の仕方
定員	20人(先着順)	30人(先着順)
申込開始	3月17日㈪午前9時～	3月31日㈪午前9時～
申込・問合先	おうらの森☎88-7188	

わが家のアイドル

糸井 康裕さん・優香ちゃん(3歳4ヵ月)

(秋妻・17区)

ゆうちゃんはとっても元気でお手伝いを率先してやってくれる優しい子。公園に行って走ったり、ボールを蹴ったりと運動が大好きで、家ではおままごとや先生ごっこなどをしています。また、お皿を洗っているときや洗濯物を畳んでいるときには「ゆうちゃんもやる!」と、隣でお手伝いをしてくれます。これからも温かい心で、どんな人にも優しく接することができる子に育ってほしいです。

ORA TOWN Quiz 広報おうらクイズ

クイズに答えてGETしよう

はがき、または電子申請から応募してください。全問正解者の中から、抽選で10人に500円のコハクペイをプレゼント。

◀申請はこちら

【今月の問題】

第1問 街角特派員は○○の皆さんの代表
A.作者 B.筆者 C.読者
(ヒント 2～7ページ)

第2問 集合けんしんの案内封筒は4月○○発送
A.上旬 B.中旬 C.下旬
(ヒント 8～10ページ)

【アンケート】

Q1 広報おうらで取り上げてほしい企画や内容を教えてください
Q2 広報おうらに関する意見や感想を教えてください

応募方法 はがきに、答え(例:第1問—A)・住所・行政区・名前・年齢・ひとことまたはアンケートの回答を書いて郵送する

宛 先 〒370-0692 邑楽町役場企画課「広報クイズ」係

締 切 3月18日㈫(当日消印有効)※当選者は広報おうら次号で発表。

【2月号の当選者】(応募数32通、全問正解29通)

島田暖加(3区) 植村惇平(6区) 横山絢音(6区) 佐藤雅也(13区)
間庭一樹(13区) 島田純子(16区) 久保田雅美(24区) 本間雅士(28区)
小林奈津美(34区) 外木雄(町外) ※敬称略

投稿大募集

①イラスト・絵手紙 ②4コマ漫画 ③詩・ポエム ④短歌・俳句 ⑤告知コーナー(イベント案内やメンバー募集など)

ご質問・ご意見は、はがき・電話・FAX・Eメールなど、どんな方法でも結構です。掲載者には粗品を進呈します。

●あて先 〒370-0692(住所は不要)邑楽町役場企画課広報広聴係
☎47-5007 FAX 89-0136 ✉koho@swan.town.ora.gunma.jp
※誌上匿名はOKですが、記念品発送などに必要ですので、必ず実際の名前・住所・年齢・電話番号をお書き添えください。

文芸

俳句

寒空や樹上のカラス睥睨す　和田　宇司
有明の月影白し朝まだき　春日　瑞章
ジョウビタキ我が狭き庭しばし遊ぶ　長　政夫
石の犬春来る方へと耳を立て　中繁貴実子
悲しみの壁突き破れ冬木の芽　大塚　初代
白鳥や沼ここそこに憩いをり　中谷　和子

初夢は儚く消えて動けぬ身　金子　典子
水押して水に乗りたる鴨の群　斎藤真紀子
風花の心にも触れ消えにけり　宮尾　静子
駅伝の襷に凍みる襲かな　岩上　亘
梅が香や混み合う医院の駐車場　石橋弥代江
一歩づつランプで登り初茜　西野きみ子

短歌

手に取れば添削したい衝動が古き日記帳懐かしむかな　持田　静江
ばあちゃんの手の平あんこなにつくる　出来たのはあれこれは何んです　丸山　初枝
おめでとう豆より食べたい恵方巻100歳トリオ七五三　坂本　幸子
節分を過ぎて寒さは強くなり雪害多く春ぞ待たるる　大塚　博司
除夜の鐘正月お節お元気ね新年迎え茶の間の笑い　金子　文一
立春を過ぎし広場に日差しあび歓喜の声に子等はサッカー　壽命　秀次

HUMAN NOW 人 がんばってます

No.398

歌いやすい伴奏を目指し、自宅で練習を重ねる川島さん

子どもたちが安心して歌えるように導く伴奏

川島 慶子さん
(十三坊塚・6区)

かわしま・けいこ●1961年生まれ。おうら少年少女合唱隊ＳＩＮＧ！のピアノ伴奏者。趣味はジャズやゴスペルなど幅広いジャンルの音楽を聞くこと。「ピアノを弾くより歌う方が好きだと思っていましたが、ここまで続けているとピアノが好きなんだと最近気付きました」と話す。

おうら少年少女合唱隊ＳＩＮＧ！(以下、ＳＩＮＧ！)のピアノ伴奏を務めて8年目になります。伴奏はソロ演奏とは異なり、歌う人が安心して歌えるように歌いやすく、そろいやすく導くことが大切です。

私がピアノを始めたのは、音楽楽器店に就職してから。それまで、オルガンやエレクトーンの演奏はできましたが、ピアノも弾けた方がいいと思い習い始めました。エレクトーンとピアノはまったく別物で、始めはくじけそうに。ですが、ピアノの先生が自主性を重んじる人であったおかげで、自分のペースで成長できて、ピアノがだんだんと楽しくなりました。結婚、出産を機に8年続けた会社を退職し、自宅でエレクトーンやピアノを地域の子どもたちに教えるように。

その後、町でゴスペル講座が開催されることを知りました。もともと、ゴスペルが好きですぐに申込をして参加。講座では伴奏をしながら歌を教える講師の先生が大変そうだったので、私がピアノ伴奏をしていました。楽しい講座も終了し、まだまだ歌い足りない参加者たちとゴスペルサークルを結成。これからは私も皆と一緒に歌えると思っていましたが、サークルになってからも私が伴奏を担当に(笑)。

サークル活動を続けていると安村さん(現在のＳＩＮＧ！の隊長)から『町で子どもたちの合唱隊を始めようと思うから伴奏をしてほしい』と依頼がありました。始めは私よりももっとピアノが上手な人がいるから断ろうと思っていましたが、せっかくならやってみようと思い引き受けました。

ＳＩＮＧ！ができてから、子どもたちの成長の速さや本番の強さに感動する日々が続き、気付けば8年目。これからは、健康に気を付けて一年一年を大切にしながら、ＳＩＮＧ！の伴奏を務めていきます。

・若・者・紹・介・ DREAM歩

伊藤 こころさん　20歳
Ito Kokoro
(十三軒・27区)

■現在は何をしていますか？
埼玉県の美容専門学校に通う2年生。内定は決まっていて、まもなく始まる国家試験に向け、最後の追い込みをかけて猛勉強中です。

■この道を選んだ理由は？
幼少期からメイクが好きで、誕生日などのプレゼントは、いつもメイクセットを買ってもらっていました。メイクからおしゃれにも興味を持つようになり、保育園に通っているころから、ずっと将来の夢は美容師と決めていました。

■今後の目標は？
カットされた人が笑顔になる美容師になりたいです。そのために、学校の勉強だけではなく、カットやカラー、パーマなど新しい技術は動画を見て研究し、学校のウィッグで実践。就職してからは先輩からいろいろな技術を吸収していきます。いつか、どんな人の要望にも応えられて、笑顔にできる美容師になってみせます。ぜひ、カットなどのことは私のところで！

広告

広告面
広告面
広告面
広告面
広告面
広告面
広告面
広告面
広告面
広告面
広告面
広告面